

IH-ガット
フライパン20cm

取扱説明書

この製品はご家庭での調理を目的として製造されています。正しく安全にご使用いただくために、**この「取扱説明書」を必ずお読みいただき、必ず大切に保管してください。**

200V/100V電磁調理器・ガス・各種ヒーターなどをご利用いただけます。
(電子レンジ・オープンレンジは除く)



注意

安全のために必ずお守りください

絶対に空だきをしないでください。

何も入れない状態で加熱しすぎると空だきになります。空だきすると高温となり、油を入れたときに発火する恐れがあり大変危険です。本体・底面の変形や、内面ふっ素樹脂塗膜が損傷する恐れもありますので絶対にしないでください。また、長時間の予熱も空だきになります。予熱する際は短めにしてください。

予熱をする場合は中火以下で開始してください。

強火や最高出力で開始しますと急激な温度上昇の為、本体・底面の変形や、剥離などの損傷、内面ふっ素樹脂塗膜が損傷する恐れがあります。予熱は中火以下で加熱し、水を2・3滴たらし玉状にこるようになったら予熱完了です。

コンロやヒーターの中央に乗せてお使いください。

取っ手が焦げますので、火力を調節してください。

炎が底面より大きくなりすぎないように火力を調節してください。炎が底面よりはみ出したままでご使用になりますと、取っ手が熱くなりやけどの恐れや、取っ手が損傷し、脱落によるやけどなどの事故の原因にもなります。また、2口以上のコンロでご使用の場合には、隣接するコンロの炎が取っ手にあたらないうよう、取っ手の向きにご注意ください。



※ガスコンロの五徳や安全センサーの構造は、機種によって異なるため製品が傾く場合があります。安定することを確認してからご使用ください。



注意

Siセンサーコンロ（温度センサー付ガスコンロ）でお使いの際は必ずお守りください

転倒によるやけどや、火災などの危険がありますので、以下の点をお守りください。

- 本体のサイズに合ったコンロでお使いください。
- IHはメーカーや機種によって出力（火力）や操作の方法が異なりますので、ご使用前にIH付属の取扱説明書をよくお読みの上、適切な火力でご使用ください。
- 絶対に空だきしないでください。IHでの空だきは僅かな時間で高温になるため、本体の変形やふっ素樹脂塗膜が損傷する恐れがあります。※予熱は中火以下で加熱し、水を2・3滴たらし玉状にこるようになったら予熱完了です。
- 落下などによって底面が剥離した場合は、トッププレートも傷付け、破損させる恐れがありますので、絶対に使用しないでください。また、底が変形した本品は使用しないでください。ヒーターの安全機能が正しく動作しなかったり、加熱が出来なくなったりする場合があります。
- 調理中における振動音（ジー、ブーンなど）は異常ではありません。製品とIHが共振する為に生じるものです。
- ご使用前に底に付着している水滴をきれいに拭き取ってください。
- 本品の底に油や調味料などの汚れが付いたまま加熱しないでください。トッププレートに汚れが付く恐れがあります。
- トッププレート上で製品をあおらないでください。トッププレートに汚れやキズが付く恐れがあります。

IH（電磁調理器）、その他のクッキングヒーターをご使用の際は以下の点にご注意ください

- 火力を中火以下にしてください。強火や最高出力でご使用されますと 短時間で空だき状態になり、本体が変形する恐れがあります。
- IHの機種によっては正しく反応しない場合があります。
- IHはメーカーや機種によって出力（火力）や操作の方法が異なりますので、ご使用前にIH付属の取扱説明書をよくお読みの上、適切な火力でご使用ください。
- 絶対に空だきしないでください。IHでの空だきは僅かな時間で高温になるため、本体の変形やふっ素樹脂塗膜が損傷する恐れがあります。※予熱は中火以下で加熱し、水を2・3滴たらし玉状にこるようになったら予熱完了です。
- 落下などによって底面が剥離した場合は、トッププレートも傷付け、破損させる恐れがありますので、絶対に使用しないでください。また、底が変形した本品は使用しないでください。ヒーターの安全機能が正しく動作しなかったり、加熱が出来なくなったりする場合があります。
- 調理中における振動音（ジー、ブーンなど）は異常ではありません。製品とIHが共振する為に生じるものです。
- ご使用前に底に付着している水滴をきれいに拭き取ってください。
- 本品の底に油や調味料などの汚れが付いたまま加熱しないでください。トッププレートに汚れが付く恐れがあります。
- トッププレート上で製品をあおらないでください。トッププレートに汚れやキズが付く恐れがあります。



注意

天ぷらなどの揚げ物料理には使用しないでください。油温が200℃以上に達すると火災の危険があります。

お使いいただく前に

- 初めてご使用になる前に、取っ手にぐらつきやひび割れなどの不具合がないことを必ずご確認ください。
- 初めてご使用になる時は、中性洗剤でよく洗い、乾かしてからご使用ください。
- 調理に際しては薄く油を引いてから調理してください。
- 本体にシールが貼ってある場合には、△マークシール以外をはがしてからご使用ください。はがしにくい場合は、市販のシールはがし液をご利用ください。
- 品質には万全を期しておりますが、万が一不具合があった場合には、ご使用前にお買い求めのお店または<お問い合わせ先>にご相談ください。

使用上ご注意ください

■調理の際は充分換気してください。

- 調理中、調理後は取っ手が熱くなっている場合があります。ミトンなどを用いてやけどにご注意ください。
- ストーブの上では絶対に使用しないでください。ストーブの上で使用されますと調理物の入った製品の転倒、異常過熱などによるやけどの恐れがあります。また、長時間の連続使用となり空だきになりやす、本体の損傷の原因となったり、腐食など製品の品質低下の原因になります。
- 電子レンジ・オープンでは使用しないでください。損傷の恐れがあります。
- 用途に合った調理器具をお使いください。
- 加熱・冷却の繰り返しにより、ご使用中にネジ止めされた取っ手がゆるむ事があります。そのままご使用になりますと取っ手がぐらついて脱落し、やけどなどの事故の恐れがあります。取っ手がゆるんだら、締め直してご使用ください。
- 木製の取っ手は使用により劣化します。また、ひび割れが生じることがあります。脱落によるやけどなどの事故の恐れがありますので、ひび割れが生じた場合はご使用にならないでください。
- 本体や取っ手が変形・損傷した場合はご使用にならないでください。また、ご自分で修理・改造してご使用にならないでください。
- 底がぬれたままヒーターにかけないでください。また、ふきこぼれなどにご注意ください。ヒーター加熱面に水がかかり、やけどの恐れがあります。
- 吹きこぼれ、煮こぼれしないよう調理物や火加減を適切にしてください。また、満水状態で使用しないでください。ガスの火が消えたり、調理機器の故障の原因となります。

- 油を使用する調理の際、高温になった本体に水気の多いものを入れますと、油がはねてやけどする恐れがありますのでご注意ください。
- 幼児の手の届かない場所でご使用・保管をしてください。

長くお使いいただくために

<内面ふっ素樹脂について>

- ふっ素樹脂は260℃以上の高温になると劣化し始めます。中火以下の火加減で、予熱時間を短めにしながらお使いください。
- 箸やヘラなどの調理用具は、角が丸く先端がなめらかなものをお使いください。
- 調理用具の先端が、焼け焦げなどにより硬く鋭利になっていないかご確認の上ご使用ください。
- 本体の表面で材料を刻まないでください。ふっ素樹脂塗膜がキズ付きます。
- 調理の種類によって火加減を適度に調節してください。火加減が強すぎる場合や、油の量が極端に少ない場合には、焦げ付き、こびりつきが起きる事があります。
- 調理に際しては、ご使用ごとに薄く油を引いて調理していただくと、こびりつきにくさがいっそう長持ちします。

<本体について>

- 強い衝撃を与えたり、熱した本体に冷水をかけるなど、急激な温度変化を与えないでください。変形の原因となります。
- 製品の中に調理物を保存しないでください。
- 酢などの酸性のものや、アク抜き用重曹などアルカリ性のもののご使用はなるべく避けてください。使用された場合は、変色や腐食の原因になりますので、調理後速やかに中性洗剤で洗ってください。
- 汚れが付いたままの放置や湿気が多い場所での保管をしないでください。
- 鉄などの異種金属に接触したまま放置しないでください。サビの原因となります。

お手入れについて

- 金属製の固いもので汚れの焦げ付き、こびりつきを落とさないでください。
- 食器洗い乾燥機で洗わないでください。本品を変色、劣化、損傷させる恐れがあります。
- 取っ手を含む全体を水に浸して洗わないでください。取っ手の中に水がたまり、早期劣化を招いたり、ネジが腐食したりする恐れがあります。洗った後は平置きにして、取っ手金具下の水抜き穴より水分を抜いて保管してください。水分が抜けにくい場合は、水抜き穴に吸水性の良い布やキッチンペーパーを当てると水分を吸収して早く乾きます。
- お手入れはスポンジに中性洗剤を付けてよく洗ってください。アルカリ性洗剤（漂白剤・食器洗い乾燥機用洗剤）、研磨剤入りスポンジ、たわし、クレンザーを使用しないでください。ふっ素樹脂塗膜をキズ付けます。
- 外面のしつこい汚れは、スポンジにクリーム状のクレンザーを付けて汚れを落とし、すすいでください。
- 洗った後は充分に水を切り、乾かしてから保管してください。また、コンロなどの加熱で乾かさなくてください。

品質表示 表面加工／内面：ふっ素樹脂塗膜加工 外面：研磨仕上げ
材料の種類／本体：アルミニウム合金（底の厚さ3.0mm ※はり底を含む）
底面：ステンレス鋼（クロム18％）
取っ手：フェノール樹脂、木材
寸法／20cm

お 問 い
合 わ せ 先



ウルシヤマ金属工業株式会社
urushiyama metals industrial co.,ltd.

〒953-0042 新潟県新潟市西蒲区赤館3916番地33
お客様窓口 ☎0256-73-3500 ✉info@umic-all.com
受付時間：月～金曜日（祝祭日を除く）9:00～12:00、13:00～17:00

IH-ガット
フライパン26cm

取扱説明書

この製品はご家庭での調理を目的として製造されています。正しく安全にご使用いただくために、
この「取扱説明書」を必ずお読みいただき、必ず大切に保管してください。

200V/100V電磁調理器・ガス・各種ヒーターなどでご利用いただけます。
(電子レンジ・オープンレンジは除く)

⚠ 注意 安全のために必ずお守りください

絶対に空だきをしないでください。

何も入れない状態で加熱しすぎると空だきになります。**空だきをすると高温となり、油を入れたときに発火する恐れがあり大変危険です。**本体・底面の変形や、内面ふっ素樹脂塗膜が損傷する恐れもありますので絶対にしないでください。
また、長時間の予熱も空だきになります。予熱する際は短めにしてください。

予熱をする場合は中火以下で開始してください。

強火や最高出力で開始しますと急激な温度上昇の為、本体・底面の変形や、剥離などの損傷、内面ふっ素樹脂塗膜が損傷する恐れがあります。予熱は中火以下で加熱し、水を2・3滴たらし玉状にころがるようになったら予熱完了です。

コンロやヒーターの中央に乗せてお使いください。

取っ手が焦げますので、火力を調節してください。

炎が底面より大きくならないように火力を調節してください。炎が底面よりはみ出したままでご使用になりますと、取っ手が熱くなりやけどの恐れや、取っ手が損傷し、脱落によるやけどなどの事故の原因にもなります。また、2口以上のコンロでご使用の場合には、隣接するコンロの炎が取っ手にあたらないよう、取っ手の向きにご注意ください。



※ガスコンロの五徳や安全センサーの構造は、機種によって異なるため製品が傾く場合があります。安定することを確認してからご使用ください。

⚠ 注意 Siセンサーコンロ（温度センサー付ガスコンロ）でお使いの際は必ずお守りください

転倒によるやけどや、火災などの危険がありますので、以下の点をお守りください。

- 本体のサイズに合ったコンロでお使いください。
- 本体はコンロの中央に置いて、温度センサーが確実に沈み込んだ事を確認してください。
- 五徳の形状や調理量によっては転倒する事がありますので、ご注意ください。

IH（電磁調理器）、その他のクッキングヒーターをご使用の際は以下の点にご注意ください

- 火力を中火以下にしてください。強火や最高出力でご使用されますと短時間で空だき状態になり、本体が変形する恐れがあります。
- IHの機種によっては正しく反応しない場合があります。
- IHはメーカーや機種によって出力（火力）や操作の方法が異なりますので、ご使用前にIH付属の取扱説明書をよくお読みの上、適切な火力でご使用ください。
- 絶対に空だきしないでください。IHでの空だきは僅かな時間で高温になるため、本体の変形やふっ素樹脂塗膜が損傷する恐れがあります。※予熱は中火以下で加熱し、水を2・3滴たらし玉状にころがるようになったら予熱完了です。
- 落下などによって底面が剥離した場合は、トッププレートを傷付け、破損させる恐れがありますので、絶対に使用しないでください。また、底が変形した本品は使用しないでください。ヒーターの安全機能が正しく動作しなかったり、加熱が出来なくなったりする場合があります。
- 調理中におきる振動音（ジー、ブーンなど）は異常ではありません。製品とIHが共振する為に生じるものです。
- ご使用前に底に付着している水滴をきれいに拭き取ってください。
- 本品の底に油や調味料などの汚れが付いたまま加熱しないでください。トッププレートに汚れが付く恐れがあります。
- トッププレート上で製品をあおらないでください。トッププレートに汚れやキズが付く恐れがあります。

⚠ 注意 天ぷらなどの揚げ物料理には使用しないでください。油温が200℃以上に達すると火災の危険があります。

お使いいただく前に

- 初めてご使用になる前に、取っ手にぐらつきやひび割れなどの不具合がないことを必ずご確認ください。
- 初めてご使用になる時は、中性洗剤でよく洗い、乾かしてからご使用ください。
- 調理に際しては薄く油を引いてから調理してください。
- 本体にシールが貼ってある場合には、△マークシール以外をはがしてからご使用ください。はがしにくい場合は、市販のシールはがし液をご使用ください。
- 品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合には、ご使用前にお買い求めのお店またはくお問い合わせ先へにご相談ください。

使用上ご注意いただきたい事

- 調理の際は充分換気してください。
- 調理中、調理後は取っ手が熱くなっている場合があります。ミトンなどを用いてやけどにご注意ください。
- ストープの上では絶対に使用しないでください。ストープ上で使用されますと調理物の入った製品の転倒、異常過熱などによるやけどの恐れがあります。また、長時間の連続使用となり空だきになりやすく、本体の損傷の原因となったり、腐食など製品の品質低下の原因になります。

長くお使いいただくために

<内面ふっ素樹脂について>

- ふっ素樹脂は260℃以上の高温になると劣化し始めます。中火以下の火加減で、予熱時間を短めにしながらお使いください。
- 箸やヘラなどの調理用具は、角が丸く先端がなめらかなものをお使いください。
- 調理用具の先端が、焼け焦げなどにより硬く鋭利になっていないかご確認の上ご使用ください。
- 本体の表面で材料を刻まないでください。ふっ素樹脂塗膜がキズ付きます。
- 調理の種類によって火加減を適度に調節してください。火加減が強すぎる場合や、油の量が極端に少ない場合には、焦げ付き、こびりつきが起きる事があります。
- 調理に際しては、ご使用ごとに薄く油を引いて調理していただくと、こびりつきにくさがいっそう長持ちします。

<本体について>

- 強い衝撃を与えたり、熱した本体に冷水をかけるなど、急激な温度変化を与えないでください。変形の原因となります。
- 製品の中に調理物を保存しないでください。
- 酢などの酸性のものや、アク抜き用重曹などアルカリ性のもののご使用はなるべく避けてください。使用された場合は、変色や腐食の原因になりますので、調理後速やかに中性洗剤で洗ってください。
- 汚れが付いたままの放置や湿気が多い場所での保管をしないでください。
- 鉄などの異種金属に接触したまま放置しないでください。サビの原因となります。

お手入れについて

- 金属製の固いもので汚れの焦げ付き、こびりつきを落とさないでください。
- 食器洗い乾燥機で洗わないでください。本品を変色、劣化、損傷させる恐れがあります。
- 取っ手を含む全体を水に浸して洗わないでください。取っ手の中に水がたまり、早期劣化を招いたり、ネジが腐食したりする恐れがあります。洗った後は平置きにして、取っ手金具下の水抜き穴より水分を抜いて保管してください。水分が抜けにくい場合は、水抜き穴に吸水性の良い布やキッチンペーパーを当てると水分を吸収して早く乾きます。
- お手入れはスポンジに中性洗剤を付けてよく洗ってください。アルカリ性洗剤（漂白剤・食器洗い乾燥機用洗剤）、研磨剤入りスポンジ、たわし、クレンザーを使用しないでください。ふっ素樹脂塗膜をキズ付けます。
- 外面のしつこい汚れは、スポンジにクリーム状のクレンザーを付けて汚れを落とし、すすいでください。
- 洗った後は充分に水を切り、乾かしてから保管してください。また、コンロなどの加熱で乾かさないでください。

品質表示 表面加工／内面：ふっ素樹脂塗膜加工 外面：研磨仕上げ
材料の種類／本体：アルミニウム合金（底の厚さ3.0mm ※はり底を含む）
底面：ステンレス鋼（クロム18％）
取っ手：フェノール樹脂、木材

寸法／26cm

お問い合わせ先



ウルシヤマ金属工業株式会社
urushiyama metals industrial co.,ltd.

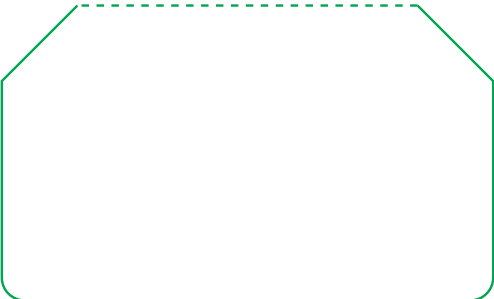
〒953-0042 新潟県新潟市西蒲区赤鯉3916番地33
お客様窓口 ☎0256-73-3500 ✉info@umic-all.com

受付時間：月～金曜日（祝祭日を除く）9:00～12:00、13:00～17:00

IH-ガット
フライパン28cm

取扱説明書

この製品はご家庭での調理を目的として製造されています。正しく安全にご使用いただくために、**この「取扱説明書」を必ずお読みいただき、必ず大切に保管してください。**



200V/100V電磁調理器・ガス・各種ヒーターなどでご利用いただけます。
(電子レンジ・オープンレンジは除く)

⚠ 注意 安全のために必ずお守りください

絶対に空だきをしないでください。

何も入れない状態で加熱しすぎると空だきになります。空だきをすると高温となり、油を入れたときに発火する恐れがあり大変危険です。本体・底面の変形や、内面ふっ素樹脂塗膜が損傷する恐れもありますので絶対にしないでください。また、長時間の予熱も空だきになります。予熱する際は短めにしてください。

予熱をする場合は中火以下で開始してください。

強火や最高出力で開始しますと急激な温度上昇の為、本体・底面の変形や、剥離などの損傷、内面ふっ素樹脂塗膜が損傷する恐れがあります。予熱は中火以下で加熱し、水を2・3滴たらし玉状にこるようになったら予熱完了です。

コンロやヒーターの中央に乗せてお使いください。

取っ手が焦げますので、火力を調節してください。

炎が底面より大きくならないように火力を調節してください。炎が底面よりはみ出しましたまでご使用になりますと、取っ手が熱くなりやけどの恐れや、取っ手が損傷し、脱落によるやけどなどの事故の原因にもなります。また、2口以上のコンロでご使用の場合には、隣接するコンロの炎が取っ手にあたらないよう、取っ手の向きにご注意ください。



※ガスコンロの五徳や安全センサーの構造は、機種によって異なるため製品が傾く場合があります。安定することを確認してからご使用ください。

⚠ 注意 Siセンサーコンロ（温度センサー付ガスコンロ）で お使いの際は必ずお守りください

転倒によるやけどや、火災などの危険がありますので、以下の点をお守りください。

- 本体のサイズに合ったコンロでお使いください。
- 本体はコンロの中央に置いて、温度センサーが確実に沈み込んだ事を確認してください。
- 五徳の形状や調理量によっては転倒する事がありますので、ご注意ください。

IH（電磁調理器）、その他のクッキングヒーターを ご使用の際は以下の点にご注意ください

- 火力を中火以下にしてください。強火や最高出力でご使用されますと 短時間で空だき状態になり、本体が変形する恐れがあります。
- IHの機種によっては正しく反応しない場合があります。
- IHはメーカーや機種によって出力（火力）や操作の方法が異なりますので、ご使用前にIH付属の取扱説明書をよくお読みの上、適切な火力でご使用ください。
- 絶対に空だきしないでください。IHでの空だきは僅かな時間で高温になるため、本体の変形やふっ素樹脂塗膜が損傷する恐れがあります。※予熱は中火以下で加熱し、水を2・3滴たらし玉状にこるようになったら予熱完了です。
- 落下などによって底面が剥離した場合は、トッププレートを傷付け、破損させる恐れがありますので、絶対に使用しないでください。また、底が変形した本品は使用しないでください。ヒーターの安全機能が正しく動作しなかったり、加熱が出来なくなったりする場合があります。
- 調理中におきる振動音（ジー、ブーンなど）は異常ではありません。製品とIHが共振する為に生じるものです。
- ご使用前に底に付着している水滴をきれいに拭き取ってください。
- 本品の底に油や調味料などの汚れが付いたまま加熱しないでください。トッププレートに汚れが付く恐れがあります。
- トッププレート上で製品をおおらないでください。トッププレートに汚れやキズが付く恐れがあります。

⚠ 注意 天ぷらなどの揚げ物料理には使用しないでください。油温が200℃以上に達すると 火災の危険があります。

お使いいただく前に

- 初めてご使用になる前に、取っ手にぐらつきやひび割れなどの不具合がないことを必ずご確認ください。
- 初めてご使用になる時は、中性洗剤でよく洗い、乾かしてからご使用ください。
- 調理に際しては薄く油を引いてから調理してください。
- 本体にシールが貼ってある場合には、△マークシール以外をはがしてからご使用ください。はがしにくい場合は、市販のシールはがし液をご利用ください。
- 品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合には、ご使用前にお買い求めのお店またはくお問い合わせ先>にご相談ください。

使用上ご注意ください

- 調理の際は充分換気してください。
- 調理中、調理後は取っ手が熱くなっている場合があります。ミトンなどを用いてやけどにご注意ください。
- ストーブの上では絶対に使用しないでください。ストーブの上で使用されますと調理物の入った製品の転倒、異常過熱などによるやけどの恐れがあります。また、長時間の連続使用となり空だきになりやすく、本体の損傷の原因となったり、腐食など製品の品質低下の原因になります。

- 電子レンジ・オープンでは使用しないでください。損傷の恐れがあります。
- 用途に合った調理器具をお使いください。
- 加熱・冷却の繰り返しにより、ご使用中にネジ止めされた取っ手がゆるむ事があります。そのままご使用になりますと取っ手がぐらつきで脱落し、やけどなどの事故の恐れがあります。取っ手がゆるんだら、締め直してご使用ください。
- 木製の取っ手は使用により劣化します。また、ひび割れが生じることがあります。脱落によるやけどなどの事故の恐れがありますので、ひび割れが生じた場合はご使用にならないでください。
- 本体や取っ手が変形・損傷した場合はご使用にならないでください。また、ご自分で修理・改造してご使用にならないでください。
- 底がぬれたままヒーターにかけないでください。また、ふきこぼれなどにご注意ください。ヒーター加熱面に水がかかり、やけどの恐れがあります。
- 吹きこぼれ、煮こぼれしないよう調理物や火加減を適切にしてください。また、満水状態で使用しないでください。ガスの火が消えたり、調理機器の故障の原因となります。
- 油を使用する調理の際、高温になった本体に水気が多いものを入れますと、油がはねてやけどする恐れがありますのでご注意ください。
- 幼児の手の届かない場所でご使用・保管をしてください。

長くお使いいただくために

<内面ふっ素樹脂について>

- ふっ素樹脂は260℃以上の高温になると劣化し始めます。中火以下の火加減で、予熱時間を短めにしながらお使いください。

- 箸やへらなどの調理用具は、角が丸く先端がめらかなものをお使いください。
- 調理用具の先端が、焼け焦げなどにより硬く鋭利になっていないかご確認ください。
- 本体の表面で材料を刻まないでください。ふっ素樹脂塗膜がキズ付きます。
- 調理の種類によって火加減を適度に調節してください。火加減が強すぎる場合や、油の量が極端に少ない場合には、焦げ付き、こびりつきが起きます事があります。
- 調理に際しては、ご使用ごとに薄く油を引いて調理していただくと、こびりつきにくさがいっそう長持ちします。

<本体について>

- 強い衝撃を与えたり、熱した本体に冷水をかけるなど、急激な温度変化を与えないでください。変形の原因となります。
- 製品の中に調理物を保存しないでください。
- 酢などの酸性のものや、アク抜き用重曹などアルカリ性のもののご使用はなるべく避けてください。使用された場合は、変色や腐食の原因になりますので、調理後速やかに中性洗剤で洗ってください。
- 汚れが付いたままの放置や湿気が多い場所での保管をしないでください。
- 鉄などの異種金属に接触したまま放置しないでください。サビの原因となります。

お手入れについて

- 金属製の固いもので汚れの焦げ付き、こびりつきを落とさないでください。
- 食器洗い乾燥機で洗わないでください。本品を変色、劣化、損傷させる恐れがあります。
- 取っ手を含む本体を水に浸して洗わないでください。取っ手の中に水がたまり、早期劣化を招いたり、ネンが腐食したりする恐れがあります。洗った後は平置きにして、取っ手金具下の水抜き穴より水分を抜いて保管してください。水分が抜けにくい場合は、水抜き穴に吸水性の良い布やキッチンペーパーを当てると水分を吸収して早く乾きます。
- お手入れはスポンジに中性洗剤を付けてよく洗ってください。アルカリ性洗剤（漂白剤・食器洗い乾燥機用洗剤）、研磨剤入りスポンジ、たわし、クレンザーを使用しないでください。ふっ素樹脂塗膜をキズ付けます。
- 外面のしつこい汚れは、スポンジにクリーム状のクレンザーを付けて汚れを落とし、すすいでください。洗った後は充分に水を切り、乾かしてから保管してください。また、コンロなどの加熱で乾かさないでください。

品質表示 表面加工／内面：ふっ素樹脂塗膜加工 外面：研磨仕上げ
材料の種類 本体：アルミニウム合金（底の厚さ3.0mm ※はり底を含む）
底面：ステンレス鋼（クロム18％）
取っ手：フェノール樹脂、木材
寸法／28cm

お問い合わせ先



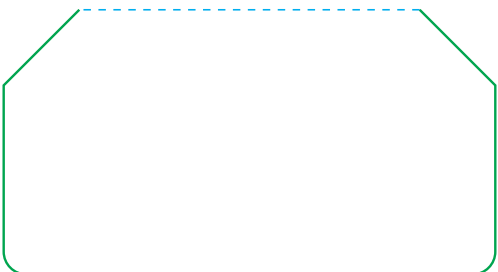
ウルシヤマ金属工業株式会社
urushiyama metals industrial co.,ltd.
〒953-0042 新潟県新潟市西蒲区赤鷯3916番地33
お客様窓口 ☎0256-73-3500 info@umic-all.com

受付時間：月～金曜日（祝祭日を除く）9:00～12:00、13:00～17:00

IH-ガット
ディーブパン22cm

取扱説明書

この製品はご家庭での調理を目的として製造されています。正しく安全にご使用いただくために、
この「取扱説明書」を必ずお読みいただき、必ず大切に保管してください。



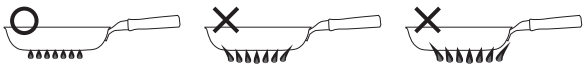
200V/100V電磁調理器・ガス・各種ヒーターなどをご利用いただけます。
(電子レンジ・オーブンレンジは除く)

注意 | 安全のために必ずお守りください

絶対に空だきをしないでください。
何も入れない状態で加熱しすぎると空だきになります。空だきをすると高温となり、油を入れたときに発火する恐れがあり大変危険です。本体・底面の変形や、内面ふっ素樹脂塗膜が損傷する恐れもありますので絶対にしないでください。また、長時間の予熱も空だきになります。予熱する際は短めにしてください。

予熱をする場合は中火以下で開始してください。
強火や最高出力で開始しますと急激な温度上昇の為、本体・底面の変形や、剥離などの損傷、内面ふっ素樹脂塗膜が損傷する恐れがあります。予熱は中火以下で加熱し、水を2・3滴たらし玉状にころがるようになったら予熱完了です。

コンロやヒーターの中央に乗せてお使いください。
取っ手が焦げますので、火力を調節してください。
炎が底面より大きくならないように火力を調節してください。炎が底面よりはみ出したままでご使用になりますと、取っ手が熱くなりやけどの恐れや、取っ手が損傷し、脱落によるやけどなどの事故の原因にもなります。また、2口以上のコンロでご使用の場合には、隣接するコンロの炎が取っ手にあたらないよう、取っ手の向きにご注意ください。



※ガスコンロの五徳や安全センサーの構造は、機種によって異なるため製品が傾く場合があります。安定することを確認してからご使用ください。

注意 | Siセンサーコンロ（温度センサー付ガスコンロ）でお使いの際は必ずお守りください

転倒によるやけどや、火災などの危険がありますので、以下の点をお守りください。

- 本体のサイズに合ったコンロでお使いください。
- 本体はコンロの中央に置いて、温度センサーが確実に沈み込んだ事を確認してください。
- 五徳の形状や調理量によっては転倒する事がありますので、ご注意ください。

IH（電磁調理器）、その他のクッキングヒーターをご使用の際は以下の点にご注意ください

- 火力を中火以下にしてください。強火や最高出力でご使用されますと 短時間で空だき状態になり、本体が変形する恐れがあります。
- IHの機種によっては正しく反応しない場合があります。
- IHはメーカーや機種によって出力（火力）や操作の方法が異なりますので、ご使用前にIH付属の取扱説明書をよくお読みの上、適切な火力でご使用ください。
- 絶対に空だきしないでください。IHでの空だきは僅かな時間で高温になるため、本体の変形やふっ素樹脂塗膜が損傷する恐れがあります。※予熱は中火以下で加熱し、水を2・3滴たらし玉状にころがるようになったら予熱完了です。
- 落下などによって底面が剥離した場合は、トップレートを傷付け、破損させる恐れがありますので、絶対に使用しないでください。また、底が変形した本品は使用しないでください。ヒーターの安全機能が正しく動作しなかったり、加熱が出来なくなったりする場合があります。
- 調理中におきる振動音（ジュー、ブーンなど）は異常ではありません。製品とIHが共振する為に生じるものです。
- ご使用前に底に付着している水滴をきれいに拭き取ってください。
- 本品の底に油や調味料などの汚れが付いたまま加熱しないでください。トップレートに汚れが付く恐れがあります。
- トップレート上で製品をあおらないでください。トップレートに汚れやキズが付く恐れがあります。

注意 天ぷらなどの揚げ物料理には使用しないでください。油温が200℃以上に達すると火災の危険があります。

お使いいただく前に

- 初めてご使用になる前に、取っ手にぐらつきやひび割れなどの不具合がないことを必ずご確認ください。
- 初めてご使用になる時は、中性洗剤でよく洗い、乾かしてからご使用ください。
- 調理に際しては薄く油を引いてから調理してください。
- 本体にシールが貼ってある場合には、△マークシール以外をはがしてからご使用ください。はがしにくい場合は、市販のシールはがし液をご利用ください。
- 品質には万全を期しておりますが、万が一不具合があった場合には、ご使用前にお買い求めのお店または<お問い合わせ先>にご相談ください。

使用上ご注意ください

- 調理の際は充分換気してください。
- 調理中、調理後は取っ手が熱くなっている場合があります。ミトンなどを用いてやけどにご注意ください。

- ストーブの上では絶対に使用しないでください。ストーブの上で使用されますと調理物の入った製品の転倒、異常過熱などによるやけどの恐れがあります。また、長時間の連続使用となり空だきになりやすく、本体の損傷の原因となったり、腐食など製品の品質低下の原因になります。
- 電子レンジ・オーブンは使用しないでください。損傷の恐れがあります。
- 用途に合った調理器具をお使いください。
- 加熱・冷却の繰り返しにより、ご使用中にネジ止めされた取っ手がゆるむ事があります。そのままご使用になりますと取っ手がぐらついて脱落し、やけどなどの事故の恐れがあります。取っ手がゆるんだら、締め直してご使用ください。
- 木製の取っ手は使用により劣化します。また、ひび割れが生じることがあります。脱落によるやけどなどの事故の恐れがありますので、ひび割れが生じた場合はご使用にならないでください。
- 本体や取っ手が変形・損傷した場合はご使用にならないでください。また、ご自分で修理・改造してご使用にならないでください。
- 底がぬれたままヒーターにかけないでください。また、ふきこぼれなどにご注意ください。ヒーター加熱面に水がかかり、やけどの恐れがあります。
- 吹きこぼれ、煮こぼれしないよう調理物や火加減を適切にしてください。また、満水状態で使用しないでください。ガスの火が消えたり、調理機器の故障の原因となります。
- 油を使用する調理の際、高温になった本体に水気の多いものを入れますと、油がはねてやけどする恐れがありますのでご注意ください。
- 幼児の手の届かない場所でご使用・保管をしてください。

長くお使いいただくために

<内面ふっ素樹脂について>

- ふっ素樹脂は260℃以上の高温になると劣化し始めます。中火以下の火加減で、予熱時間を短めにしながらお使いください。
- 箸やヘラなどの調理用具は、角が丸く先端がなめらかなものをお使いください。
- 調理用具の先端が、焼け焦げなどにより硬く鋭利になっていないか確認の上ご使用ください。
- 本体の表面で材料を刻まないでください。ふっ素樹脂塗膜がキズ付きます。
- 調理の種類によって火加減を適度に調節してください。火加減が強すぎる場合や、油の量が極端に少ない場合には、焦げ付き、こびりつきが起きる事があります。
- 調理に際しては、ご使用ごとに薄く油を引いて調理していただくと、こびりつきにくさがいっそう長持ちします。

<本体について>

- 強い衝撃を与えたり、熱した本体に冷水をかけるなど、急激な温度変化を与えないでください。変形の原因となります。
- 製品の中に調理物を保存しないでください。
- 酢などの酸性のものや、アク抜き用重曹などアルカリ性のもののご使用はなるべく避けてください。使用された場合は、変色や腐食の原因になりますので、調理後速やかに中性洗剤で洗ってください。
- 汚れが付いたままの放置や湿気が多い場所での保管をしないでください。
- 鉄などの異種金属に接触したまま放置しないでください。サビの原因となります。

お手入れについて

- 金属製の固いもので汚れの焦げ付き、こびりつきを落とさないでください。
- 食器洗い乾燥機で洗わないでください。本品を変色、劣化、損傷させる恐れがあります。
- 取っ手を含む全体を水に浸して洗わないでください。取っ手の中に水がたまり、早期劣化を招いたり、ネジが腐食したりする恐れがあります。洗った後は平置きにして、取っ手金具下の水抜き穴より水分を抜いて保管してください。水分が抜けにくい場合は、水抜き穴に吸水性の良い布やキッチンペーパーを当てると水分を吸収して早く乾きます。
- お手入れはスポンジに中性洗剤を付けてよく洗ってください。アルカリ性洗剤（漂白剤・食器洗い乾燥機用洗剤）、研磨剤入りスポンジ、たわし、クレンザーを使用しないでください。ふっ素樹脂塗膜をキズ付けます。
- 外面のつこい汚れは、スポンジにクリーム状のクレンザーを付けて汚れを落とし、すすいでください。
- 洗った後は十分に水を切り、乾かしてから保管してください。また、コンロなどの加熱で乾かさないうでください。

品質表示 表面加工／内面：ふっ素樹脂塗膜加工 外面：研磨仕上げ
材料の種類／底面：アルミニウム合金（底の厚さ3.0mm ※はり底を含む）
底面：ステンレス鋼（クロム18％）
取っ手：フェノール樹脂、木材
寸法／22cm

お問い合わせ先



ウルシヤマ金属工業株式会社
urushiyama metals industrial co.,ltd.

〒953-0042 新潟県新潟市西蒲区赤館3916番地33
お客様窓口 ☎ 0256-73-3500 ☒ info@umic-all.co.jp
受付時間：月～金曜日（祝祭日を除く）9:00～12:00、13:00～17:00

取扱説明書

この製品はご家庭での調理を目的として製造されています。正しく安全にご使用いただくために、**この「取扱説明書」を必ずお読みいただき、必ず大切に保管してください。**

200V/100V電磁調理器・ガス・各種ヒーターなどでご利用いただけます。
(電子レンジ・オーブンレンジは除く)

注意 安全のために必ずお守りください

絶対に空だきをしないでください。

何も入れない状態で加熱しすぎると空だきになります。空だきをすると高温となり、油を入れたときに発火する恐れがあり大変危険です。本体・底面の変形や、内面ふっ素樹脂塗膜が損傷する恐れもありますので絶対にしないでください。また、長時間の予熱も空だきになります。予熱する際は短めにしてください。

予熱をする場合は中火以下で開始してください。

強火や最高出力で開始しますと急激な温度上昇の為、本体・底面の変形や、剥離などの損傷、内面ふっ素樹脂塗膜が損傷する恐れがあります。予熱は中火以下で加熱し、水を2・3滴たらし玉状にこるようになったら予熱完了です。

コンロやヒーターの中央に乗せてお使いください。

取っ手が焦げますので、火力を調節してください。

炎が底面より大きくならないように火力を調節してください。炎が底面よりはみ出したままでご使用になりますと、取っ手が熱くなりやけどの恐れや、取っ手が損傷し、脱落によるやけどなどの事故の原因にもなります。また、2口以上のコンロでご使用の場合には、隣接するコンロの炎が取っ手にあたらないよう、取っ手の向きにご注意ください。



※ガスコンロの五徳や安全センサーの構造は、機種によって異なるため製品が傾く場合があります。安定することを確認してからご使用ください。

注意 Siセンサーコンロ (温度センサー付ガスコンロ) でお使いの際は必ずお守りください

転倒によるやけどや、火災などの危険がありますので、以下の点をお守りください。

- 本体のサイズに合ったコンロでお使いください。
- 本体はコンロの中央に置いて、温度センサーが確実に沈み込んだ事を確認してください。
- 五徳の形状や調理量によっては転倒する事がありますので、ご注意ください。

IH (電磁調理器)、その他のクッキングヒーターをご使用の際は以下の点にご注意ください

- 火力を中火以下にしてください。強火や最高出力でご使用されますと 短時間で空だき状態になり、本体が変形する恐れがあります。
- IHの機種によっては正しく反応しない場合があります。
- IHはメーカーや機種によって出力 (火力) や操作の方法が異なりますので、ご使用前にIH付属の取扱説明書をよくお読みの上、適切な火力でご使用ください。
- 絶対に空だきしないでください。IHでの空だきは僅かな時間で高温になるため、本体の変形やふっ素樹脂塗膜が損傷する恐れがあります。※予熱は中火以下で加熱し、水を2・3滴たらし玉状にこるようになったら予熱完了です。
- 落下などによって底面が剥離した場合は、トッププレートに傷付け、破損させる恐れがありますので、絶対に使用しないでください。また、底が変形した本品は使用しないでください。ヒーターの安全機能が正しく動作しなかったり、加熱が出来なくなったりする場合があります。
- 調理中における振動音 (ジー、ブーンなど) は異常ではありません。製品とIHが共振する為に生じるものです。
- ご使用前に底に付着している水滴をきれいに拭き取ってください。
- 本品の底に油や調味料などの汚れが付いたまま加熱しないでください。トッププレートに汚れが付く恐れがあります。
- トッププレート上で製品をあおらないでください。トッププレートに汚れやキズが付く恐れがあります。

注意 天ぷらなどの揚げ物料理には使用しないでください。油温が200℃以上に達すると火災の危険があります。

お使いいただく前に

- 初めてご使用になる前に、取っ手にぐらつきやひび割れなどの不具合がないことを必ずご確認ください。
- 初めてご使用になる時は、中性洗剤でよく洗い、乾かしてからご使用ください。
- 調理に際しては薄く油を引いてから調理してください。
- 本体にシールが貼ってある場合には、△マークシール以外をはがしてからご使用ください。はがしにくい場合は、市販のシールはがし液をご利用ください。
- 品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合には、ご使用前にお買い求めのお店またはお問い合わせ先にご相談ください。

使用上ご注意ください

- 調理の際は充分換気してください。
- 調理中、調理後は取っ手が熱くなっている場合があります。ミトンなどを用いてやけどにご注意ください。

- ストーブの上では絶対に使用しないでください。ストーブの上で使用されますと調理物の入った製品の転倒、異常過熱などによるやけどの恐れがあります。また、長時間の連続使用となり空だきになりやすく、本体の損傷の原因となったり、腐食など製品の品質低下の原因になります。
- 電子レンジ・オーブンでは使用しないでください。損傷の恐れがあります。
- 用途に合った調理器具をお使いください。
- 加熱・冷却の繰り返しにより、ご使用中にネジ止めされた取っ手がゆるむ事があります。そのままご使用になりますと取っ手がぐらついて脱落し、やけどなどの事故の恐れがあります。取っ手がゆるんだら、締め直してご使用ください。
- 木製の取っ手は使用により劣化します。また、ひび割れが生じることがあります。脱落によるやけどなどの事故の恐れがありますので、ひび割れが生じた場合はご使用にならないでください。
- 本体や取っ手が変形・損傷した場合はご使用にならないでください。また、ご自分で修理・改造してご使用にならないでください。
- 底がぬれたままヒーターにかけないでください。また、ふきこぼれなどにご注意ください。ヒーター加熱面に水がかかり、やけどの恐れがあります。
- 吹きこぼれ、煮こぼれしないよう調理物や火加減を適切にしてください。また、満水状態で使用しないでください。ガスの火が消えたり、調理機器の故障の原因となります。
- 油を使用する調理の際、高温になった本体に水気の多いものを入れますと、油がはねてやけどする恐れがありますのでご注意ください。
- 幼児の手の届かない場所でご使用・保管をしてください。

長くお使いいただくために

<内面ふっ素樹脂について>

- ふっ素樹脂は260℃以上の高温になると劣化し始めます。中火以下の火加減で、予熱時間を短めにしながらお使いください。
- 箸やヘラなどの調理用具は、角が丸く先端がなめらかなものをお使いください。
- 調理用具の先端が、焼け焦げなどにより硬く鋭利になっていないかご確認の上でご使用ください。
- 本体の表面で材料を刻まないでください。ふっ素樹脂塗膜がキズ付きます。
- 調理の種類によって火加減を適度に調節してください。火加減が強すぎる場合や、油の量が極端に少ない場合には、焦げ付き、こびりつきが起きる事があります。
- 調理に際しては、ご使用ごとに薄く油を引いて調理していただく、こびりつきにくさがいっそう長持ちします。

<本体について>

- 強い衝撃を与えたり、熱した本体に冷水をかけるなど、急激な温度変化を与えないでください。変形の原因となります。
- 製品の中に調理物を保存しないでください。
- 酢などの酸性のものや、アクリル樹脂などアルカリ性のもののご使用はなるべく避けてください。使用された場合は、変色や腐食の原因になりますので、調理後速やかに中性洗剤で洗ってください。
- 汚れが付いたままの放置や湿気が多い場所での保管をしないでください。
- 鉄などの異種金属に接触したまま放置しないでください。サビの原因となります。

お手入れについて

- 金属製の固いもので汚れの焦げ付き、こびりつきを落とさないでください。
- 食器洗い乾燥機で洗わないでください。本品を変色、劣化、損傷させる恐れがあります。
- 取っ手を含む全体を水に浸して洗わないでください。取っ手の中に水がたまり、早期劣化を招いたり、ネジが腐食したりする恐れがあります。洗った後は平置きにして、取っ手金具下の水抜き穴より水分を抜いて保管してください。水分が抜けにくい場合は、水抜き穴に吸水性の良い布やキッチンペーパーを当てると水分を吸収して早く乾きます。
- お手入れはスポンジに中性洗剤を付けてよく洗ってください。アルカリ性洗剤(漂白剤・食器洗い乾燥機用洗剤、研磨剤入りスポンジ、たわし、クレンザー)を使用しないでください。ふっ素樹脂塗膜をキズ付けます。
- 外面のしつこい汚れは、スポンジにクリーム状のクレンザーを付けて汚れを落とし、すいでください。
- 洗った後は十分に水を切り、乾かしてから保管してください。また、コンロなどの加熱で乾かさないのでください。

品質表示 表面加工／内面：ふっ素樹脂塗膜加工 外面：研磨仕上げ
材料の種類／本体：アルミニウム合金 (底の厚さ3.0mm ※はり底を含む)
底面：ステンレス鋼 (クロム18%)
取っ手：フエノール樹脂、木材
寸法／24cm

お問い合わせ先



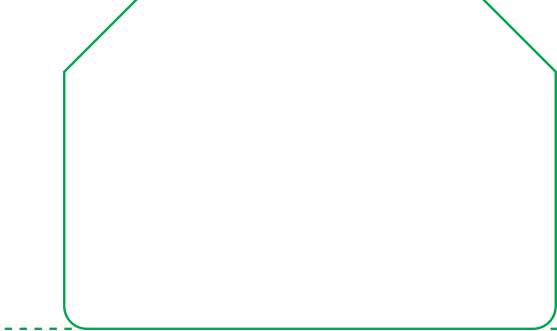
ウルシヤマ金属工業株式会社
urushiyama metals industrial co.,ltd.

〒953-0042 新潟県新潟市西蒲区南館3916番地33
お客様窓口 ☎0256-73-3500 ✉info@umic-all.com
受付時間：月～金曜日 (祝祭日を除く) 9:00～12:00、13:00～17:00

IH-ガット
いため鍋28cm

取扱説明書

この製品はご家庭での調理を目的として製造されています。正しく安全にご使用いただくために、
この「取扱説明書」を必ずお読みいただき、必ず大切に保管してください。



200V/100V電磁調理器・ガス・各種ヒーターなどをご利用いただけます。
(電子レンジ・オープンレンジは除く)

注意 安全のために必ずお守りください

絶対に空だきをしないでください。

何も入れない状態で加熱しすぎると空だきになります。空だきをするると高温となり、油を入れたときに発火する恐れがあり大変危険です。本体・底面の変形や、内面ふっ素樹脂塗膜が損傷する恐れもありますので絶対にしないでください。また、長時間の予熱も空だきになります。予熱する際は短めにしてください。

予熱をする場合は中火以下で開始してください。

強火や最高出力で開始しますと急激な温度上昇の為、本体・底面の変形や、剥離などの損傷、内面ふっ素樹脂塗膜が損傷する恐れがあります。予熱は中火以下で加熱し、水を2・3滴たらし玉状にこるようになったら予熱完了です。

コンロやヒーターの中央に乗せてお使いください。

取っ手が焦げますので、火力を調節してください。

炎が底面より大きくなりやけどの恐れや、取っ手が損傷し、脱落によるやけどなどの事故の原因にもなります。また、2口以上のコンロでご使用の場合には、隣接するコンロの炎が取っ手にあたらないよう、取っ手の向きにご注意ください。



※ガスコンロの五徳や安全センサーの構造は、機種によって異なるため製品が傾く場合があります。安定することを確認してからご使用ください。

注意 Siセンサーコンロ (温度センサー付ガスコンロ) でお使いの際は必ずお守りください

転倒によるやけどや、火災などの危険がありますので、以下の点をお守りください。

- 本体のサイズに合ったコンロでお使いください。
- 本体はコンロの中央に置いて、温度センサーが確実に沈み込んだ事を確認してください。
- 五徳の形状や調理量によっては転倒する事がありますので、ご注意ください。

IH (電磁調理器)、その他のクッキングヒーターをご使用の際は以下の点にご注意ください

- 火力を中火以下にしてください。強火や最高出力でご使用されますと 短時間で空だし状態になり、本体が変形する恐れがあります。
- IHの機種によっては正しく反応しない場合があります。
- IHはメーカーや機種によって出力 (火力) や操作の方法が異なりますので、ご使用前にIH付属の取扱説明書をよくお読みの上、適切な火力でご使用ください。
- 絶対に空だきしないでください。IHでの空だきは僅かな時間で高温になるため、本体の変形やふっ素樹脂塗膜が損傷する恐れがあります。※予熱は中火以下で加熱し、水を2・3滴たらし玉状にこるようになったら予熱完了です。
- 落下などによって底面が剥離した場合は、トッププレートを備付け、破損させる恐れがありますので、絶対に使用しないでください。また、底が変形した本品は使用しないでください。ヒーターの安全機能が正しく動作しなかったり、加熱が出来なくなったりする場合があります。
- 調理中における振動音 (シー、ブーンなど) は異常ではありません。製品とIHが共振する為に生じるものです。
- ご使用前に底に付着している水滴をきれいに拭き取ってください。
- 本品の底に油や調味料などの汚れが付いたまま加熱しないでください。トッププレートに汚れが付く恐れがあります。
- トッププレート上で製品をおおらないでください。トッププレートに汚れやキズが付く恐れがあります。

注意 天ぷらなどの揚げ物料理には使用しないでください。油温が200℃以上に達すると火災の危険があります。

お使いいただく前に

- 初めてご使用になる前に、取っ手にぐらつきやひび割れなどの不具合がないことを必ずご確認ください。
- 初めてご使用になる時は、中性洗剤でよく洗い、乾かしてからご使用ください。
- 調理に際しては薄く油を引いてから調理してください。
- 本体にシールが貼ってある場合には、△マークシール以外をはがしてからご使用ください。はがしにくい場合は、市販のシールはがし液をご利用ください。
- 品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合には、ご使用前にお買い求めのお店またはお問い合わせ先にご相談ください。

使用上ご注意ください

- 調理の際は充分換気してください。
- 調理中、調理後は取っ手が熱くなっている場合があります。ミトンなどを用いてやけどにご注意ください。
- ストーブの上では絶対に使用しないでください。ストーブ上で使用されますと調理物の入った製品の転倒、異常過熱などによるやけどの恐れがあります。また、長時間の連続使用となり空だしになりやすく、本体の損傷の原因となったり、腐食など製品の品質低下の原因になります。
- 電子レンジ・オープンでは使用しないでください。損傷の恐れがあります。
- 用途に合った調理器具をお使いください。

- 加熱・冷却の繰り返しにより、ご使用中にネジ止めされた取っ手がゆるむ事があります。そのまご使用になりますと取っ手がぐらついて脱落し、やけどなどの事故の恐れがあります。取っ手がゆるんだら、締め直してご使用ください。
- 木製の取っ手は使用により劣化します。また、ひび割れが生じることがあります。脱落によるやけどなどの事故の恐れがありますので、ひび割れが生じた場合はご使用にならないでください。
- 本体や取っ手が変形・損傷した場合はご使用にならないでください。また、ご自分で修理・改造してご使用にならないでください。
- 底がぬれたままヒーターにかけないでください。また、ふきこぼれなどにご注意ください。ヒーター加熱面に水がつかり、やけどの恐れがあります。
- 吹きこぼれ、煮こぼれしないよう調理物や火加減を適切にしてください。また、満水状態で使用しないでください。ガスの火が消えたり、調理機器の故障の原因となります。
- 油を使用する調理の際、高温になった本体に水気の多いものを入れますと、油がはねてやけどする恐れがありますのでご注意ください。
- 幼児の手の届かない場所でご使用・保管をしてください。

長くお使いいただくために

<内面ふっ素樹脂について>

- ふっ素樹脂は260℃以上の高温になると劣化し始めます。中火以下の火加減で、予熱時間を短めにしながらお使いください。
- 箸やヘラなどの調理用具は、角が丸く先端がなめらかなものをお使いください。
- 調理用具の先端が、焼け焦げなどにより硬く鋭利になっていないかご確認の上ご使用ください。
- 本体の表面で材料を刻まないでください。ふっ素樹脂塗膜がキズ付きます。
- 調理の種類によって火加減を適度に調節してください。火加減が強すぎる場合や、油の量が極端に少ない場合には、焦げ付き、こびりつきが起きる事があります。

- 調理に際しては、ご使用ごとに薄く油を引いて調理していただくと、こびりつきにくさがいっそう長持ちします。

<本体について>

- 強い衝撃を与えたり、熱した本体に冷水をかけるなど、急激な温度変化を与えないでください。変形の原因となります。
- 製品の中に調理物を保存しないでください。
- 酢などの酸性のものや、アクリル樹脂などアルカリ性のもののご使用はなるべく避けてください。使用された場合は、変色や腐食の原因になりますので、調理後速やかに中性洗剤で洗ってください。
- 汚れが付いたままの放置や湿気が多い場所での保管をしないでください。
- 鉄などの異種金属に接触したまま放置しないでください。サビの原因となります。

お手入れについて

- 金属製の固いもので汚れの焦げ付き、こびりつきを落とさないでください。
- 食器洗い乾燥機で洗わないでください。本品を変色、劣化、損傷させる恐れがあります。
- 取っ手を含む全体を水に浸して洗わないでください。取っ手の中に水がたまり、早期劣化を招いたり、ネジが腐食したりする恐れがあります。洗った後は平置きにして、取っ手金具下の水抜き穴より水分を抜いて保管してください。水分が抜けにくい場合は、水抜き穴に吸水性の良い布やキッチンペーパーを当てると水分を吸収して早く乾きます。
- お手入れはスポンジに中性洗剤を付けてよく洗ってください。アルカリ性洗剤 (漂白剤・食器洗い乾燥機用洗剤)、研磨剤入りスポンジ、たわし、クレンザーを使用しないでください。ふっ素樹脂塗膜をキズ付けます。
- 外面のしつこい汚れは、スポンジにクリーム状のクレンザーを付けて汚れを落とし、すすいでください。
- 洗った後は充分に水を切り、乾かしてから保管してください。また、コンロなどの加熱で乾かさないでください。

品質表示 表面加工／内面：ふっ素樹脂塗膜加工 外面：研磨仕上げ
材料の種類／本体：アルミニウム合金 (底の厚さ3.0mm ※はり底を含む)
底面：ステンレス鋼 (クロム18%)
取っ手：フェノール樹脂、木材
寸法／28cm

お問い合わせ先



ウルシヤマ金属工業株式会社
urushiyama metals industrial co.,ltd.

〒953-0042 新潟県新潟市西蒲区赤鷲3916番地33
お電話窓口 ☎ 0256-73-3500 ☐ info@umic-all.com

受付時間：月～金曜日 (祝祭日を除く) 9:00～12:00、13:00～17:00

2024.5 (1) saikosha

IH-ガット
玉子焼18×13cm

取扱説明書

この製品はご家庭での調理を目的として製造されています。正しく安全にご使用いただくために、**この「取扱説明書」を必ずお読みいただき、必ず大切に保管してください。**

200V/100V電磁調理器・ガス・各種ヒーターなどでご利用いただけます。
(電子レンジ・オープンレンジは除く)



注意

安全のために必ずお守りください

絶対に空だきをしないでください。

何も入れない状態で加熱しすぎると空だきになります。**空だきをすると高温となり、油を入れたときに発火する恐れがあり大変危険です。**本体・底面の変形や、内面ふっ素樹脂塗膜が損傷する恐れもありますので絶対にしないでください。また、長時間の予熱も空だきになります。予熱する際は短めにしてください。

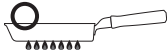
予熱をする場合は中火以下で開始してください。

強火や最高出力で開始しますと急激な温度上昇の為、本体・底面の変形や、剥離などの損傷、内面ふっ素樹脂塗膜が損傷する恐れがあります。予熱は中火以下で加熱し、水を2・3滴たらし玉状にころがるようになつたら予熱完了です。

コンロやヒーターの中央に乗せてお使いください。

取っ手が焦げますので、火力を調節してください。

炎が底面より大きくならないように火力を調節してください。炎が底面よりはみ出したままでご使用になりますと、取っ手が熱くなりやけどの恐れや、取っ手が損傷し、脱落によるやけどなどの事故の原因にもなります。また、2口以上のコンロでご使用の場合には、隣接するコンロの炎が取っ手にあたらないよう、取っ手の向きにご注意ください。



※ガスコンロの五徳や安全センサーの構造は、機種によって異なるため製品が傾く場合があります。安定することを確認してからご使用ください。

サイズが小さい玉子焼をご使用の際は、以下の点にご注意ください。

五徳のツメの上に本体の中心を乗せてください。

※安定しない場合はガスコンロでは使用しないでください。



注意 Siセンサーコンロ (温度センサー付ガスコンロ) でお使いの際は必ずお守りください

転倒によるやけどや、火災などの危険がありますので、以下の点をお守りください。

- 本体のサイズに合ったコンロでお使いください。
- 本体はコンロの中央に置いて、温度センサーが確実に沈み込んだ事を確認してください。
- 五徳の形状や調理量によっては転倒する事がありますので、ご注意ください。

IH (電磁調理器)、その他のクッキングヒーターをご使用の際は以下の点にご注意ください

- 火力を中火以下にしてください。強火や最高出力でご使用されますと 短時間で空だき状態になり、本体が変形する恐れがあります。**
- IHの機種によっては正しく反応しない場合があります。
- IHはメーカーや機種によって出力 (火力) や操作の方法が異なりますので、ご使用前にIH付属の取扱説明書をよくお読みの上、適切な火力でご使用ください。
- 絶対に空だきしないでください。IHでの空だきは僅かな時間で高温になるため、本体の変形やふっ素樹脂塗膜が損傷する恐れがあります。**※予熱は中火以下で加熱し、水を2・3滴たらし玉状にころがるようになつたら予熱完了です。
- 落下などによって底面が剥離した場合は、トッププレートに傷付け、破損させる恐れがありますので、絶対に使用しないでください。**また、底が変形した本品は使用しないでください。ヒーターの安全機能が正しく動作しなかったり、加熱が出来なくなったりする場合があります。
- 調理中におきる振動音 (ジー、ブーンなど) は異常ではありません。製品とIHが共振する為に生じるものです。
- ご使用前に底に付着している水滴をきれいに拭き取ってください。
- 本品の底に油や調味料などの汚れが付いたまま加熱しないでください。トッププレートに汚れが付く恐れがあります。
- トッププレート上で製品をおおらないでください。トッププレートに汚れやキズが付く恐れがあります。



注意 天ぷらなどの揚げ物料理には使用しないでください。油温が200℃以上に達すると火災の危険があります。

お使いいただく前に

- 初めてご使用になる前に、取っ手にぐらつきやひび割れなどの不具合がないことを必ずご確認ください。
- 初めてご使用になる時は、中性洗剤でよく洗い、乾かしてからご使用ください。
- 調理に際しては薄く油を引いてから調理してください。
- 本体にシールが貼ってある場合には、△マークシール以外をはがしてからご使用ください。はがしにくい場合は、市販のシールはがし液をご利用ください。
- 品質には万全を期しておりますが、万が一不具合があった場合には、ご使用前にお買い求めのお店またはお問い合わせ先>にご相談ください。

使用上ご注意ください

- 調理の際は充分換気してください。
- 調理中、調理後は取っ手が熱くなっている場合があります。ミトンなどを用いてやけどにご注意ください。
- ストーブの上では絶対に使用しないでください。ストーブの上で使用されますと調理物の入った製品の転倒、異常過熱などによるやけどの恐れがあります。また、長時間の連続使用となり空だきになりやすく、本体の損傷の原因となったり、腐食など製品の品質低下の原因になります。
- 電子レンジ・オープンでは使用しないでください。損傷の恐れがあります。
- 用途に合った調理器具をお使いください。
- 加熱・冷却の繰り返しにより、ご使用中にネジ止めされた取っ手がゆるむ事があります。そのままご使用になりますと取っ手がぐらついて脱落し、やけどなどの事故の恐れがあります。取っ手がゆるんだら、締め直してご使用ください。
- 木製の取っ手は使用により劣化します。また、ひび割れが生じることがあります。脱落によるやけどなどの事故の恐れがありますので、ひび割れが生じた場合はご使用にならないでください。
- 本体や取っ手が変形・損傷した場合はご使用にならないでください。また、ご自分で修理・改造してご使用にならないでください。

- 底がぬれたままヒーターにかけないでください。また、ふきこぼれなどにご注意ください。ヒーター加熱面に水がかり、やけどの恐れがあります。
- 吹きこぼれ、煮こぼれしないよう調理物や火加減を適切にしてください。また、満水状態で使用しないでください。ガスの火が消えたり、調理機器の故障の原因となります。
- 油を使用する調理の際、高温になった本体に水気の多いものを入れますと、油がはねてやけどする恐れがありますのでご注意ください。
- 幼児の手の届かない場所でご使用・保管をしてください。**

長くお使いいただくために

<内面ふっ素樹脂について>

- ふっ素樹脂は260℃以上の高温になると劣化し始めます。**中火以下の火加減で、予熱時間を短めにしながらお使いください。
- 箸やヘラなどの調理用具は、角が丸く先端がなめらかなものをお使いください。**
- 調理用具の先端が、焼け焦げなどにより硬く鋭利になっていないかご確認の上ご使用ください。**
- 本体の表面で材料を刻まないでください。ふっ素樹脂塗膜がキズ付きます。
- 調理の種類のによって火加減を適度に調節してください。火加減が強すぎる場合や、油の量が極端に少ない場合には、焦げ付き、こびりつきが起きる事があります。
- 調理に際しては、ご使用ごとに薄く油を引いて調理していただくと、こびりつきにくさがいっそう長持ちします。

<本体について>

- 強い衝撃を与えたり、熱した本体に冷水をかけるなど、急激な温度変化を与えないでください。変形の原因となります。**
- 製品の中に調理物を保存しないでください。
- 酢などの酸性のものや、ク酸抜き用重曹などアルカリ性のもののご使用はなるべく避けてください。使用された場合は、変色や腐食の原因になりますので、調理後速やかに中性洗剤で洗ってください。
- 汚れが付いたままの放置や湿気が多い場所での保管をしないでください。
- 鉄などの異種金属に接触したまま放置しないでください。サビの原因となります。

お手入れについて

- 金属製の固いもので汚れの焦げ付き、こびりつきを落とさないでください。
- 食器洗い乾燥機で洗わないでください。本品を変色、劣化、損傷させる恐れがあります。
- 取っ手を含む全体を水に浸して洗わないでください。取っ手の中に水がたまり、早期劣化を招いたり、ネジが腐食したりする恐れがあります。洗った後は平置きにして、取っ手金具下の水抜き穴より水分を抜いて保管してください。水分が抜けにくい場合は、水抜き穴に吸水性の良い布やキッチンペーパーを当てると水分を吸収して早く乾きます。
- お手入れはスポンジに中性洗剤を付けてよく洗ってください。アルカリ性洗剤 (漂白剤・食器洗い乾燥機用洗剤)、研磨剤入りスポンジ、たわし、クレンザーを使用しないでください。ふっ素樹脂塗膜をキズ付けます。
- 外面のしつこい汚れは、スポンジにクリーム状のクレンザーを付けて汚れを落とし、すすいでください。
- 洗った後は充分に水を切り、乾かしてから保管してください。また、コンロなどの加熱で乾かさなくてください。

玉子焼は玉子焼専用です。

品質表示	表面加工／内面：ふっ素樹脂塗膜加工		外面：研磨仕上げ
	材料の種類／本体：アルミニウム合金（底の厚さ3.0mm ※はり底を含む）		
	底面：ステンレス鋼（クロム18％）		
	取っ手：フェノール樹脂、木材		
	寸法／18×13cm		

お問い合わせ先



ウルシヤマ金属工業株式会社
urushiyama metals industrial co.,ltd.

〒953-0042 新潟県新潟市西蒲区赤鷯3916番地33
お客様窓口 ☎ 0256-73-3500 ✉ info@umic-all.com

受付時間：月～金曜日 (祝祭日を除く) 9:00～12:00, 13:00～17:00